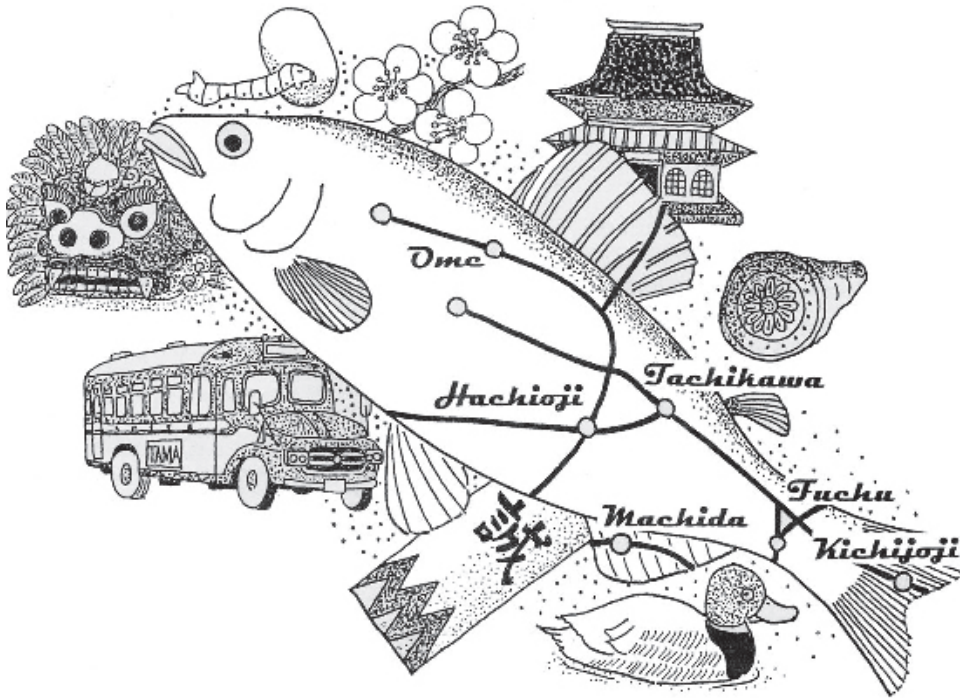


# 催し物・展覧会のご案内

出かけてみよう！  
多摩の博物館。



## 1 奥多摩水と緑のふれあい館：水源地の役割と自然、奥多摩の歴史・文化を紹介。

住所	西多摩郡奥多摩町原 5	開館時間	9:30 ~ 17:00	奥多摩の豊かな自然とダムとの仕組みや水の大切さなどを紹介し、東京都の水源地である奥多摩町と水道を利用する都市住民とのふれあいの場として、奥多摩町の歴史・文化・郷土芸能・地場産業等の紹介及び展示を映像等で紹介している。 ●「ダム写真展」(9月中旬~11月中旬) ●秋のミニコンサート(11.19・20) 【URL】 <a href="http://www.okutama.gr.jp/">http://www.okutama.gr.jp/</a>
交通	JR 青梅線「奥多摩駅」から小河内方面行きバス「奥多摩湖」下車徒歩 1 分	休館日	水曜日(祝日の場合は翌日) 12/28 ~ 1/4	
電話	0428-86-2731	入館料	無料	

## 2 檜原村郷土資料館：数馬の民家や、檜原の歴史・民俗・自然を展示。

住所	西多摩郡檜原村 3221	開館時間	9:30 ~ 17:00 (12月 ~ 3月 は 10:00 ~ 16:00)	当館では「自然と観光」「歴史と民俗」の二つをテーマに景観や動植物、遺跡発掘時の出土品及び民具や兜式入母屋作と呼ばれる古民家の模型などが常設展示されています。又、村の祭りを紹介するレーザーディスクや自然と歴史を紹介するDVD 放映が常時可能となっております。 ●常設展「村の自然」と「村の歴史民俗」 ●特別展「檜原村の写真展」(10.1 ~ 11.30) 檜原村の四季を通じた自然と景観を感じていただく。 【URL】 <a href="http://www.vill.hinohara.tokyo.jp/contents/sisetu/siryoukan/siryoukan_top.htm">http://www.vill.hinohara.tokyo.jp/contents/sisetu/siryoukan/siryoukan_top.htm</a>
交通	JR 五日市線「武蔵五日市駅」から小岩行きか藤倉行きバス「資料館前」下車	休館日	火曜日(祝日の場合は翌日) 12/28 ~ 1/3	
電話	042-598-0880	入館料	無料	

## 3 御岳美術館：明治・大正・昭和にいたる近代日本の美術品を展示。

住所	青梅市御岳本町 1-1	開館時間	10:00 ~ 16:30 (11月 ~ 3月 は 16:00 まで)	●常設展示「日本近代洋画の魁 新宿中村屋の作家たち」 ●企画展示「近代美術の流れ - 昭和期の絵画 II」(10.2 ~ '06.2.26) ●倉田三郎記念室「旅の素描 日本を描く」 ●スケッチの日 御岳美術館開館記念日(11.3 ~ 6) 【URL】 <a href="http://www.tamashin.or.jp/mitake.html">http://www.tamashin.or.jp/mitake.html</a>
交通	JR 青梅線「御嶽駅」下車徒歩 18 分	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 年末年始	
電話	0428-78-8814	入館料	一般 500 円 高大生 400 円 小中生 300 円	

## 4 青梅市郷土博物館：青梅の自然や歴史、民俗、産業に関する資料を展示。

住所	青梅市駒木町 1-684	開館時間	9:00～17:00	●特別展「青梅線玉手箱—眠りからさめた鉄道資料—」(10.4～'06.1.15) 当館所蔵「青梅電気鉄道株式会社文書」の調査終了にともない、資料の内容を紹介。鉄道本来の事業のほか、石灰、砂利、木材輸送、観光事業、自動車事業、関連企業など内容が多岐。 ●シンポジウム「鉄道資料を調査して」(11.3 於釜の淵市民館) 青梅鉄道資料調査会のメンバーにより、新発見の事柄などを含め紹介します。先着 120 名・無料 ●通年展示「郷土のあゆみ展」館蔵品の中から青梅市域の自然や歴史、産業に関する資料を展示。 【URL】 <a href="http://www.ome-kyo.ed.jp/">http://www.ome-kyo.ed.jp/</a>
交通	JR 青梅線「青梅駅」下車徒歩 12 分	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 12/29～1/3	
電話	0428-23-6859	入館料	無料	

## 5 あきる野市五日市郷土館：五日市の歴史・民俗・自然。五日市憲法関係資料も。

住所	あきる野市五日市 920-1	開館時間	9:30～16:30	1 階展示室はアスベスト調査のため、当分は閉鎖されています。 ●「芋堀体験」(11.5) 旧市倉家住宅畑のサツマイモ堀を体験して自然を親しむ。 ●「餅つき体験」(12.25) 民家のカマドで米を蒸かし、白と杵で我が家の餅を搗く。 ●「草木染め教室」('06 年 2 月～3 月) 身近にある草木で染物を体験する。 ●企画収蔵展「昔の教科書」「唐箕いろいろ」(~'06.3.31) 【URL】 <a href="http://www.ohtama.or.jp/akiruno/kyodo.htm">http://www.ohtama.or.jp/akiruno/kyodo.htm</a>
交通	JR 五日市線「武蔵五日市駅」下車徒歩 17 分	休館日	火・水曜日、祝日(水曜日が祝日の場合は翌日も) 12/27～1/4	
電話	042-596-4069	入館料	無料	

## 6 羽村市郷土博物館：羽村の歴史と文化。玉川上水と中里介山に関する資料を展示。

住所	羽村市羽 741	開館時間	4 月～9 月は 9:00～18:00 10 月～3 月は 9:00～17:00	●開館 20 周年記念事業・特別展「礎(いしづえ)—羽村の教育をつくった人々」(10.23～12.11) 明治から昭和にかけて、羽村の教育で活躍をした「佐々蔚」・「岡部直清」・「今井誉次郎」を中心に教育関係の展示を行います。 ●企画展「まゆ玉飾り」('06.1.8～1.15) 小正月に飾られるまゆ玉飾りを展示します。 ●ミニ企画展「むかしのくらし」('06.1.8～1.22) 小学校 3 年生の学習にあわせて羽村で昔使われていた道具を展示します。 ●企画展「ひな人形展」('06.1.22～3.5) 江戸末から平成にかけて羽村で飾られていたひな人形を中心に展示します。 【URL】 <a href="http://www.city.hamura.tokyo.jp/museum/museum.html">http://www.city.hamura.tokyo.jp/museum/museum.html</a>
交通	① JR 青梅線「羽村駅」下車徒歩 20 分② コミバス「はむらん」羽村西コース「郷土博物館」下車	休館日	月曜日(祝日の場合は開館) 12/29～1/3	
電話	042-558-2561	入館料	無料	

## 7 八王子市郷土資料館：八王子の歴史と民俗。車人形や織物の展示もある。

住所	八王子市上野町 33	開館時間	9:00～17:00(入館は 16:30 まで)	●特別展「八王子千人同心の地域調査—武蔵・相模の地誌編さん」(11.1～12.4) 都指定有形文化財(古文書)の『桑都日記』(極楽寺蔵)を修復した結果発見された『新編相模国風土記稿』津久井県之部の草稿を初公開するとともに、千人同心がたずさわった武蔵・相模の地誌編さん関連の資料を展示します。 【URL】 <a href="http://homepage3.nifty.com/hachioji-city-museum/index.html">http://homepage3.nifty.com/hachioji-city-museum/index.html</a>
交通	京王線「京王八王子駅」・JR 中央線「八王子駅」から山田駅経由家政学院行・法政大学行・上大船行バス「市民会館前」下車徒歩 1 分	休館日	月曜日、祝日の翌日(金・土・日曜日が祝日の場合は火曜日) 12/29～1/3	
電話	0426-22-8939	入館料	無料	

## 8 集合住宅歴史館 (UR 都市機構都市住宅技術研究所)：歴史的に価値の高い集合住宅を移築復元して展示。

住所	八王子市石川町 2683-3	開館時間	13:30～16:30	日本住宅公団昭和 30 年代の団地や同潤会アパートなどを移築復元。実際に住戸の中に入ってご覧いただけます。併設の研究施設も一部見学可能です。 ●特別公開(10.28・29) 通常の公開施設に加え、未公開施設も開放し、研究成果の展示や講演会、イベント等を行います。 ※事前予約制(特別公開は予約不要) 予め電話かホームページで。 【URL】 <a href="http://www.ur-net.go.jp/rd/">http://www.ur-net.go.jp/rd/</a>
交通	① JR 中央線「豊田駅」よりタクシー約 10 分② JR 八高線「北八王子駅」下車徒歩 10 分③ JR 八王子駅より大和田・東海大学病院経由 宇津木台行「ケンウッド前」下車徒歩 5 分	休館日	土曜日～月曜日、祝日 第 1・第 3 金曜日	
電話	0426-44-3751	入館料	無料 ※事前予約制	

## 9 福生市郷土資料室：考古・民俗資料から、福生の成り立ちと歩みを探る。

住所	福生市熊川 850-1	開館時間	10:00～17:00	●企画展示「正月のえんぎもの ミキノクチ」(12.5～'06.2.5) 福生市内で作られた工芸品ミキノクチを展示する。 ●企画展示「福生歴史物語のひとびと」('06.2.1～4.9) 福生の歴史上のおもな人物の紹介をする。 【URL】 <a href="http://www.city.fussa.tokyo.jp/culture/">http://www.city.fussa.tokyo.jp/culture/</a>
交通	JR 青梅線「牛浜駅」東口下車徒歩 7 分	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始、3/31	
電話	042-530-1120	入館料	無料	

**10 瑞穂町郷土資料館**：瑞穂町の歴史と民俗資料を展示。囲炉裏端の再現も。

<b>住所</b>	西多摩郡瑞穂町大字石畑 1962	<b>開館時間</b>	9:00～17:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>●企画展「郷土の伝統工芸 ー竹細工と染織ー」伝統工芸品とその製品ができて上がるまでの方法や技術について展示します。</li> <li>●「自然観察会」(12.3・'06.1.21) 狭山丘陵とその周辺の鳥や昆虫、植物を観察します。</li> </ul> 【URL】 <a href="http://www.town.mizuho.tokyo.jp/">http://www.town.mizuho.tokyo.jp/</a>
<b>交通</b>	① JR 八高線「箱根ヶ崎駅」東口下車徒歩 20 分②立川バス・都バス「瑞穂町役場入口」下車徒歩 10 分	<b>休館日</b>	月曜日、毎月 16 日(16 日が月曜日の場合は 17 日)、祝日 12/29～1/3	
<b>電話</b>	042-568-0634	<b>入館料</b>	無料	

**11 武蔵村山市立歴史民俗資料館**：武蔵村山の歴史・民俗・自然を狭山丘陵と武蔵野台地の開発などを通して紹介。

<b>住所</b>	武蔵村山市本町 5-21-1	<b>開館時間</b>	9:00～17:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>●常設展示「丘陵と台地が育む生命のあゆみ」 通年</li> <li>●企画展「武蔵村山市の年中行事～むらやま歳時記～」(10.22～12.11)</li> <li>●季節展①「正月飾り」(12.18～'06.1.14) ②「ひな人形」('06.2.19～3.5)</li> <li>●都文化財ウィーク参加事業「石仏めぐり」(10.15) 村山織物協同組合資料室一般公開(11.3～11.11)</li> <li>●自然講座「冬の星座」(12.3)</li> <li>●体験教室「お正月飾りづくり」(12.10)</li> <li>●歴史講座「指田日記～陰陽師指田摂津の日々の記録～」('06.1.21)</li> </ul> 【URL】 <a href="http://www.city.musashimurayama.tokyo.jp/shiryoukan.html">http://www.city.musashimurayama.tokyo.jp/shiryoukan.html</a>
<b>交通</b>	多摩モノレール「上北台駅」から武蔵村山市内循環バス三ツ木地区会館行き「村山温泉かたくりの湯」下車徒歩 1 分	<b>休館日</b>	第 1 月曜日、第 3 水曜日(祝日の場合は翌日) 12/28～1/3	
<b>電話</b>	042-560-6620	<b>入館料</b>	無料	

**12 立川市歴史民俗資料館**：立川の歴史や文化、自然風土を紹介。

<b>住所</b>	立川市富士見町 3-12-34	<b>開館時間</b>	9:00～16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>●月替りミニ展示(テーマに沿った資料をほぼ月単位で紹介)</li> <li>③「計る測る量る」(~10.23)④「お正月」(12.10～'06.1.15)</li> <li>⑤「暖」('06.1.25～2.19)</li> <li>●東京文化財ウィーク 2005 公開事業 東京都指定有形文化財「銅鉦鼓」の展示(11.1～30)</li> <li>●企画展「立川の文化財」(11.1～30)</li> <li>●「新収蔵品展」('06.3.1～31)</li> <li>●ミニ企画展「桃の節句展」('06.2 月中旬～3 月上旬)</li> </ul> 【URL】 <a href="http://www.city.tachikawa.tokyo.jp/jp/tachikawa-city/rekishi/02.html">http://www.city.tachikawa.tokyo.jp/jp/tachikawa-city/rekishi/02.html</a>
<b>交通</b>	JR 中央線「立川駅」南口から立川駅北口行きバス「農業試験場前」下車徒歩 5 分	<b>休館日</b>	月曜日(祝日の場合は翌日) 12/28～1/4	
<b>電話</b>	042-525-0860	<b>入館料</b>	無料	

**13 日野市郷土資料館**：日野の歴史・民俗・自然を体験できる資料館。

<b>住所</b>	日野市程久保 550	<b>開館時間</b>	9:00～17:00	平成 17 年度から「日野市ふるさと博物館」は「日野市郷土資料館」と名称を変更し、所在地を移しました。(4.29 開館) <ul style="list-style-type: none"> <li>●企画展「日野の化石が語ること」(~10.30) アケボノゾウやケジラなど日野の化石を展示。</li> <li>●企画展「絵図を楽しむ(仮)」(11.5～12.18) 江戸図や日野市域の村絵図を紹介する。</li> <li>●「暮らしの道具(仮)」(12.23～)</li> <li>●企画展「「たきび」の詩人巽聖歌生誕百年記念展」(~11.13) 童謡「たきび」の作詩者巽聖歌は晩年を日野で過ごしました。会場は新選組のふるさと歴史館(日野市神明 4-16-1)。</li> </ul> 【URL】 <a href="http://www.city.hino.tokyo.jp/museum/">http://www.city.hino.tokyo.jp/museum/</a>
<b>交通</b>	①多摩モノレール「程久保駅」下車徒歩 7 分②多摩モノレール・京王線「高幡不動駅」下車徒歩 20 分③「高幡不動駅」より京王バス「高幡台団地」下車徒歩 5 分	<b>休館日</b>	月曜日(祝日の場合は翌日) 12/28～1/4	
<b>電話</b>	042-592-0981	<b>入館料</b>	無料	

**14 東大和市立郷土博物館**：東大和の歴史・民俗、狭山丘陵の自然を紹介。プラネタリウムもある。

<b>住所</b>	東大和市奈良橋 1-260-2	<b>開館時間</b>	9:00～17:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>●野草スケッチ展「植物画を描く」(10.22～12.25)</li> <li>●多摩の戦跡写真パネル展('06.2.18・19)</li> <li>●収蔵資料展 VOL.5('06.3.18～)</li> <li>●郷土美術園特別公開(11.20～)</li> <li>●プラネタリウム投影秋番組「火星への挑戦」(~12.10) 冬番組(12.18～) クリスマス特別投影(12.11・17) 星空さんぽ(生解説)</li> <li>●観察会：バードウォッチング、野草教室、紅葉の雑木林、星空観察会、昼間の星の観察会 など</li> </ul> 【URL】 <a href="http://www.city.higashiyamato.lg.jp">http://www.city.higashiyamato.lg.jp</a>
<b>交通</b>	①多摩モノレール「上北台駅」からちよこバス外回りで「郷土博物館入口」下車徒歩 2 分②西武拝島線「東大和市駅」から長円寺行きバス「八幡神社」下車徒歩 2 分	<b>休館日</b>	月曜日(祝日の場合は翌日)、祝日の翌日 12/28～1/4	
<b>電話</b>	042-567-4800	<b>入館料</b>	無料(プラネタリウムは有料)	

**15 東村山ふるさと歴史館**：「みち」をテーマに、東村山の歴史を紹介する。

<b>住所</b>	東村山市諏訪町 1-6-3	<b>開館時間</b>	9:30～17:00(入館は 16:30 まで)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「歴史と文化の宝箱～みてかっしやい！おったまげた文化財展～」(10.22～12.18) ふだん公開されていない市指定文化財等、身近にあるお宝を展示</li> <li>●「なつかしい暮らしと道具たち」('06.1.10～2.10) 小学校の社会科見学対応用</li> <li>●「東村山の昔話展」('06.2.23～4.9) 当市出身の彫刻家・池田宗弘先生の本『東村山の昔話』のさし絵版画を中心に展示</li> </ul> 【URL】 <a href="http://www.city.higashimurayama.tokyo.jp/">http://www.city.higashimurayama.tokyo.jp/</a>
<b>交通</b>	西武新宿・国分寺線「東村山駅」西口下車徒歩 10 分	<b>休館日</b>	月曜日 12/27～1/5 臨時休館 6/28～30、10/4～6	
<b>電話</b>	042-396-3800	<b>入館料</b>	無料	

## 16 くにたち郷土文化館：国立の歴史、ハケの自然などを展示。庭園でコンサートなど。

住所	国立市谷保 6231	開館時間	9:00～17:00 (入館は 16:30 まで)	●共催企画展「くにたち歴史再発見ー〈モノ〉がみつめた 1 万年」(10.1～11.13) ●共催企画展「第 13 回紙の工芸展」(10.8～11.6) ●企画展「くにたちの民俗展(仮)」('06 年 2 月) ●共催企画展「第 7 回くにたちの自然展」('06 年 3 月) ●小学 3 年生民具案内('06 年 1 月～2 月)市内全 11 校 ●古民家伝統行事体験(各月)しめ縄飾り作り、まゆ玉飾り、節分豆まき、雛人形飾りなど ●各種体験教室(各月)紙の工芸展体験教室、星空ウォッチング、押し花教室など ●庭園イベント ガレーゼール(10.29・30) 【URL】 <a href="http://www.kuzaidan.com/province/index.html">http://www.kuzaidan.com/province/index.html</a>
交通	JR 南武線「矢川駅」下車徒歩 8 分	休館日	第 2・第 4 木曜日(祝日の場合は翌日) 12/29～1/3	
電話	042-576-0211	入館料	無料	

## 17 たましん歴史・美術館：多摩地域の作家の作品展示や、地域の歴史資料を公開。

住所	国立市中 1-9-52 (たましん国立支店 6 階)	開館時間	10:00～18:00	●たましん文化事業 30 周年記念展「たましん COLLECTION 巨匠の絵画〈明治～大正期の絵画〉」(8.30～10.16) ●たましん文化事業 30 周年記念展「たましん COLLECTION II 巨匠の絵画〈大正～昭和期の絵画〉」(10.30～12.18) ●収蔵作品展('06.1.10～3.12) 【URL】 <a href="http://www.gws.ne.jp/tama-city/art/tamas.html">http://www.gws.ne.jp/tama-city/art/tamas.html</a>
交通	JR 中央線「国立駅」南口 駅前	休館日	月曜日、祝日 年末年始	
電話	042-574-1360	入館料	100 円	

## 18 パルテノン多摩歴史ミュージアム：多摩丘陵の歴史と多摩ニュータウン開発を展示する。

住所	多摩市落合 2-35	開館時間	10:00～18:00	●特別展「多摩の里山(仮)」('06 年 3 月～5 月)多摩の里山利用の歴史やかつての自然環境を探る。 ●歴史講座「多摩の里山～その成立と変遷～」(11 月～12 月) ●ミニ企画展「『農』をめぐる人々～多摩ニュータウンの開発とともに～」(11.18～'06.2.20)多摩 NT 開発を画期とした農業や暮らしぶりの変化を探る。 ●東京都埋蔵文化財センター特別記念展示('06 年 2 月～3 月) ●体験学習講座(12 月・'06 年 2 月) ●植物観察会初級(第 2 火曜日) ●植物観察会中級特別講演('06.1.19) 【URL】 <a href="http://www.parthenon.or.jp/museum/">http://www.parthenon.or.jp/museum/</a>
交通	京王相模原線・小田急多摩線・多摩モノレール「多摩センター駅」下車徒歩 5 分	休館日	不定休(月に 2～3 日の施設点検日) 12/27～1/3	
電話	042-375-1414	入館料	無料	

## 19 東京都埋蔵文化財センター：都内各地の埋蔵文化財を展示。遺跡庭園「縄文の村」も。

住所	多摩市落合 1-14-2	開館時間	9:30～17:00	●文化財講演会(10.15・12.10) ●文化財講座(11.2・9・16) ●発掘調査発表会(10.22) ●編布作り教室(10.29・11.26) ●勾玉作り教室(10.29) ●考古学実習(10.28) ●展示説明会('06.1.14) 【URL】 <a href="http://www.tef.or.jp/maibun/">http://www.tef.or.jp/maibun/</a>
交通	京王相模原線・小田急多摩線・多摩モノレール「多摩センター駅」下車徒歩 5 分	休館日	12/29～1/3 2/6～10	
電話	042-374-8044	入館料	無料	

## 20 町田市立博物館：考古・民俗から陶磁器・ガラス器等の美術工芸品まで。

住所	町田市本町田 3562	開館時間	9:00～16:30	●「大倉集古館所蔵 近世・近代の名画」(9.20～10.23) ●講演会「羅馬開催日本美術展覧会と大倉集古館」(10.16) 14:00-15:30 ●「陶器が語る来世の理想郷 中国古代の暮らしと夢 一建築・人・動物一」(11.1～'06.1.15)※展示替えおよび施設修繕のための休館('06.1.16～3.27) ●「陶磁のこま犬百面相一愛知県陶磁資料館コレクション」('06.3.28～5.21) 【URL】 <a href="http://www.city.machida.tokyo.jp/tokyo.jp/">http://www.city.machida.tokyo.jp/tokyo.jp/</a>
交通	小田急線・JR 横浜線「町田駅」から藤の台団地行きバス「市立博物館前」下車徒歩約 7 分	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日)、展示替え期間中 12/28～1/4	
電話	042-726-1531	入館料	無料	

## 21 府中市郷土の森博物館：府中市の歴史・民俗・自然。プラネタリウム、古民家も。

住所	府中市南町 6-32	開館時間	9:00～17:00	●テーマ展「武蔵 野々宮の里一府中六所宮の祭礼と交流」(10.1～11.23) ●テーマ展「展示で見る 冬の野鳥図鑑」(12.3～'06.3.26) ●特別展「岩合光昭写真展 IWAGO WORLD」('06.1.29～3.12)アフリカや北極圏など世界中を舞台に活躍する自然写真家岩合光昭氏の 35 年の軌跡をたどります。 ●「郷土の森まつり」('06.2.1～3.12)春の到来を告げる約 60 種 1100 本の梅が咲きそろいます。 【URL】 <a href="http://www.fuchu-cpf.or.jp/museum/index.html">http://www.fuchu-cpf.or.jp/museum/index.html</a>
交通	京王線・JR 南武線「分倍河原駅」から健康センター行きバス「郷土の森」下車	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 12/29～1/3	
電話	042-368-7921	入館料	大人 200 円 4 歳～中学生 100 円	

## 22 小金井市文化財センター：歴史ある建物で小金井の歴史と文化を紹介する。

住所	小金井市緑町 3-2-37	開館時間	9:00 ~ 16:30	当館は作家下村湖人が青年団講習所の所長として講習生と語らい、小説『次郎物語』の構想を練った浴恩館を改修して資料館としたものです。市内の考古資料・古文書・民具をもとに、小金井市のあゆみや生活について常設展示しています。 ●企画展「小金井の縄文土器—勝坂式から加曾利E式へ」(11月) 【URL】 <a href="http://www.koganei.ed.jp/07bunkazai/center.html">http://www.koganei.ed.jp/07bunkazai/center.html</a>
交通	①ココバス「小金井公園入口」下車徒歩 5分②関東バス三鷹駅行「小金井公園入口」下車徒歩 7分③JR中央線「武蔵小金井駅」北口下車徒歩 20分	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 12/29 ~ 1/3	
電話	042-383-1198	入館料	無料	

## 23 江戸東京たてもの園：江戸東京の歴史的建造物を移築した野外博物館。

住所	小金井市桜町 3-7-1	開館時間	9:30 ~ 16:30 (4月 ~ 9月は 17:30まで) (入園は16:00まで)	●特別展「できゆくタワーの足もとで—昭和30年代のくらし」(11.23 ~ '06.3.26) ●復活! 秋の大運動会、伝統工芸の実演(桶木工・藤製作)(10.9・10) ●秋の茶会(10.29) ●技のフェスティバル、武蔵野えどまる団「秋のプール開き」(11.12・13) ●伝統工芸の実演(木工挽物・桐筆筒)(11.19・20) ●たてもの園セミナー「モダンズムと昭和」(於江戸東京博物館ホール)(11.27・12.4) ●クリスマスリース&正月お飾り、伝統工芸の実演(三味線・江戸木目込人形)、武蔵野えどまる団「遊べ! 竹づくし」(12.10・11) 【URL】 <a href="http://www.tatemonoen.jp/">http://www.tatemonoen.jp/</a>
交通	①JR中央線「武蔵小金井駅」北口からバス7分「小金井公園西口」下車徒歩5分②西武新宿線「花小金井駅」南口「南花小金井」から「小金井公園西口」下車徒歩5分	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 12/28 ~ 1/4	
電話	042-388-3300	入館料	大人400円、中(都外)高生200円、大学生320円、65才以上の方200円、小中(都内)無料	

## 24 東京農工大学工学部附属繊維博物館：繊維の歴史や最新の技術を紹介する。

住所	小金井市中町 2-24-16	開館時間	10:00 ~ 17:00 (入館は16:00まで)	●第65回特別展「模型で甦る日本の手織機(仮)」(11.9 ~ 13) 文部科学省科研費補助金特定領域研究「江戸のモノづくり」に関連して、繊維博物館がおこなってきた近世日本の繊維機械の発展に関する研究成果を展示。「日本の手織機」に関する展示を小金井市教育委員会の協力を得ておこなう。 10:00 ~ 17:00(最終日は16:00まで) 【URL】 <a href="http://www.tuat.ac.jp/~museum/">http://www.tuat.ac.jp/~museum/</a>
交通	JR中央線「東小金井駅」南口下車徒歩9分	休館日	日・月曜日、祝日 5/31 8/1 ~ 8/20 12/26 ~ 1/10	
電話	042-388-7163	入館料	一般240円 小~大生120円	

## 25 清瀬市郷土博物館：清瀬の歴史と民俗。伝承スタジオでは体験学習も。

住所	清瀬市上清戸 2-6-41	開館時間	9:00 ~ 17:00	●企画展「けやき通りの彫刻たち」(~10.10) 市内在住のアマチュアカメラマン3人が数年に渡り撮り続けてきた、キョセケヤキロードギャラリーの彫刻を中心にした写真作品を展示します。 ●「第21回清瀬美術家展」(11.12 ~ 23) 清瀬市内在住・在勤の美術家(絵画・版画・彫刻)の作品を展示します。 【URL】 <a href="http://www.city.kiyose.tokyo.jp/">http://www.city.kiyose.tokyo.jp/</a>
交通	西武池袋線「清瀬駅」北口下車徒歩10分	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 12/29 ~ 1/3	
電話	0424-93-8585	入館料	無料	

## 26 多摩六都科学館：《緑と生活の調和》を実現する科学・技術を紹介する生涯学習施設。

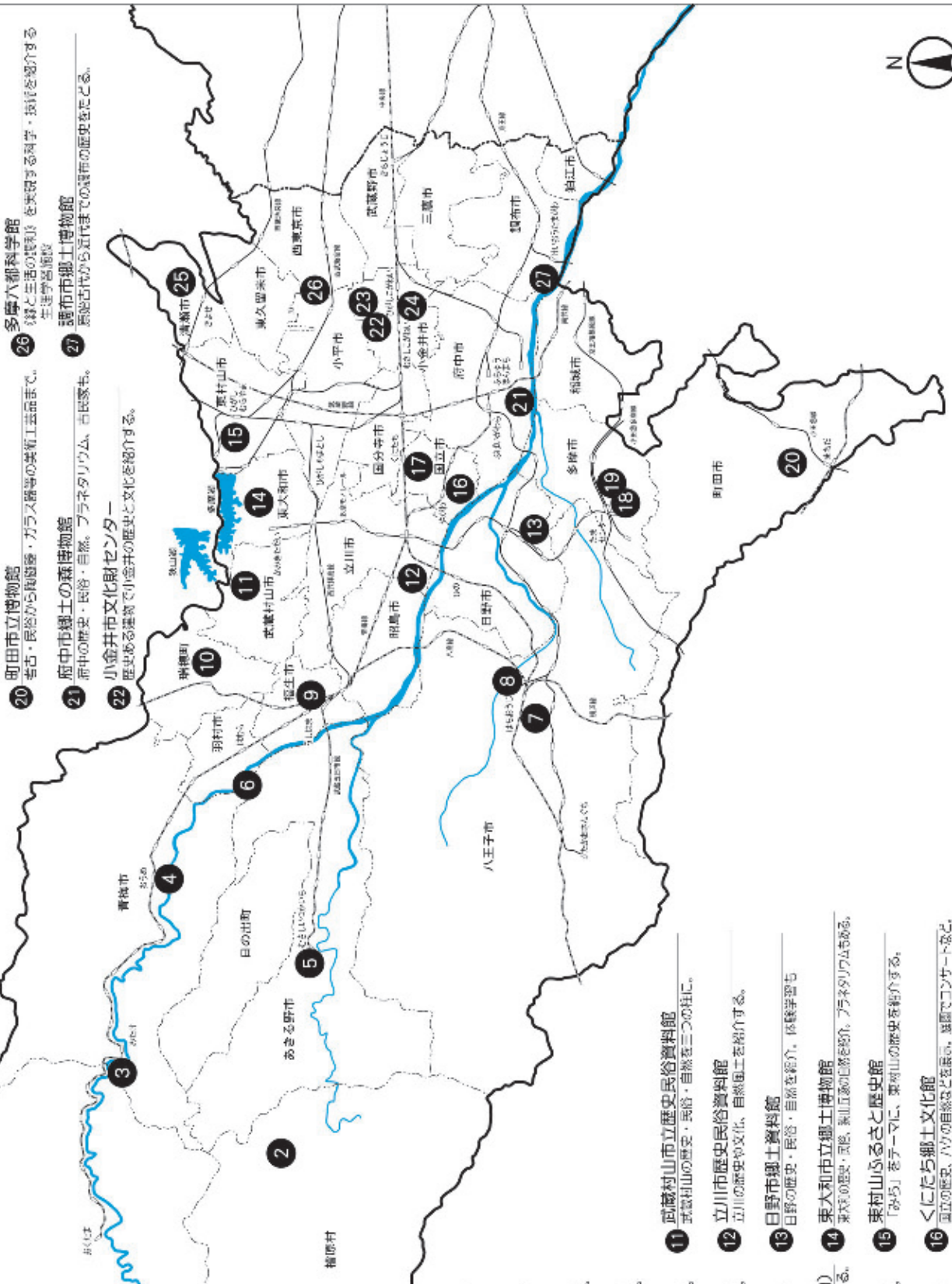
住所	西東京市芝久保町 5-10-64	開館時間	9:30 ~ 17:00(入館は16:00まで)	●「ボタニカルアート展」17世紀のヨーロッパの王侯貴族に愛され発展してきたボタニカルアート、その歴史をパネルで紹介し、写実的で克明な画風の作品の展示とクリスマスのカードを作るボタニカルアート教室を開催します。(12.9 ~ '06.1.15) ●「日本万華鏡大賞 多摩六都科学館展」グランプリ作品、入賞作品30点のほか、チェンバー・スコープ、テレイド・スコープ、ホイール・スコープなどの各種の万華鏡を展示。 (10.15 ~ 11.3) 【URL】 <a href="http://www.tamarokuto.or.jp">http://www.tamarokuto.or.jp</a>
交通	①西武新宿線「花小金井駅」北口下車徒歩18分②西武新宿線「田無駅」北口よりコミュニティバス(はなバス)多摩六都科学館方面行き	休館日	月曜(祝日の場合は翌日)、祝日の翌日、12/28 ~ 1/3 ※保守点検のための臨時休館日あり	
電話	0424-69-6100	入館料	展示室券： 大人500円、 子供200円(4歳以上18歳未満)	

## 27 調布市郷土博物館：原始古代から近代までの調布の歴史をたどる。

住所	調布市小島町 3-26-2	開館時間	9:00 ~ 16:00	●收藏品展「地域を語るくらしの道具—水との関わり」(10.13 ~ 12.28) 湿田用農具、わさび作りや砂利採取の道具、多摩川の川舟や漁労具などの資料を展示。 ●市制施行50周年記念特別展「調布の歩み」(11.16 ~ 25) 写真や地図により調布の歩みを紹介する。会場は調布市文化会館たづくり。 ●郷土学習展('06年1月~3月) 変わってきた暮らしのようすを紹介する。 【URL】 <a href="http://www.city.chofu.tokyo.jp/">http://www.city.chofu.tokyo.jp/</a>
交通	京王相模原線「京王多摩川駅」下車徒歩5分	休館日	月曜日、祝日 12/29 ~ 1/3	
電話	0424-81-7656	入館料	無料	

出かけてみよう!

# 多摩の博物館 MAP



- 1 奥多摩水と緑のふれあい館  
水辺の役割と自然、奥多摩の歴史・文化を紹介。
- 2 檜原村郷土資料館  
歌麿の民家や、稲穂の歴史・民俗・自然を展示。
- 3 御岳美術館  
明治・大正・昭和にいたる近代日本の美術品を展示。
- 4 青梅市郷土博物館  
青梅の自然や歴史、民俗、産業に関する資料を展示。
- 5 あきる野市五日市郷土館  
五日市の歴史・民俗・自然、五日市郷土博物館資料も。
- 6 羽村市郷土博物館  
羽村の歴史と民俗。玉川上水、中里介山コーナーも。
- 7 八王子市郷土資料館  
八王子の歴史と民俗、車人形や郷土の展示もある。
- 8 集合住宅歴史館（都市再生機構研究所内）  
歴史的に面影の古い集合住宅を移築復元して展示する。
- 9 福生市郷土資料室  
考古・民俗資料から、福生の成り立ちと坂分を語る。
- 10 瑞穂町郷土資料館  
瑞穂の歴史と民俗を展示、西戸蔵の再現も。
- 11 武蔵村山市立歴史民俗資料館  
武蔵村山の歴史・民俗・自然を三つの柱に。
- 12 立川市歴史民俗資料館  
立川の歴史や文化、自然園を紹介する。
- 13 日野市郷土資料館  
日野の歴史・民俗・自然を紹介、体験学習も
- 14 東大和市立郷土博物館  
東京の歴史・民俗、東山・東山郷の歴史を紹介、プラネタリウムもある。
- 15 東村山ふるさと歴史館  
「みち」をテーマに、東村山の歴史を紹介する。
- 16 くにたち郷土文化館  
国立の歴史、ハクノ自然などを展示、豊田でコンサートなど。

- 17 たましん歴史・美術館  
多摩地域の作家の作品展示や、地域の歴史資料を公開。
- 18 パルテノン多摩歴史ミュージアム  
多摩丘陵の歴史と多摩ニュータウン開発を展示する。
- 19 東京都埋蔵文化財センター  
都内各地の埋蔵文化財を展示、連続展覧「縄文の村」も。
- 20 町田市立博物館  
考古・民俗から稲穂まで、ガラス瓶等の美術工芸品まで。
- 21 府中市郷土の森博物館  
府中の歴史・民俗・自然、プラネタリウム、古民家も。
- 22 小金井市文化財センター  
歴史ある建物が小金井の歴史と文化を紹介する。
- 23 江戸東京たてもの園  
江戸東京の歴史的建造物を移築した野外博物館。
- 24 東京農工大学工学部附属繊維博物館  
繊維の歴史や最新の技術を紹介する。
- 25 清瀬市郷土博物館  
清瀬の歴史と民俗、伝馬スタジオでは体験学習も。
- 26 多摩六都科学館  
緑と生活の資料館をテーマとする科学・技術を紹介する  
生涯学習施設
- 27 蓮田市郷土博物館  
歴史古くから近代までの蓮市の歴史をたどる。

